

令和7年6月25日

国分太一氏のコンプライアンス違反に関し、今後の旧TOKIOメンバーとの連携について、福島県の考え方は以下のとおりですので、お知らせします。

記

国分太一氏は、震災直後から本県に寄り添い、長年にわたって、ともに「ふくしまプライド。」を発信してきた方でもあり、この度の事案及び本事案に絡みグループTOKIOが解散することは大変残念である。

県としては、今回の事案が発生した直後から今後の対応について様々な観点から検討した。

その結果、TOKIOがこれまで本県の復興に果たしてきた役割は大きく、今後も本県の風評払拭と風化防止を一層進めていくという観点から、城島茂氏と松岡昌宏氏には、TOKIO解散後も変わらず福島県を応援していただきたい、力を貸していただきたいと考えている。